

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

人類に奉仕するロータリー

Rotary Serving Humanity



RI会長 ジョン・F・ジャーム

人類に
奉仕する
ロータリー

地域社会に奉仕するロータリー

Rotary Serving Community

Rotary



クラブ会長 嶋村 文男



photo by Allison Kwesell

◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30

◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511

◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

本日の卓話

「第2回クラブフォーラム(社会奉仕)」

次回の卓話

(紹介者 プログラム委員会)

「ロータリアンの矜持」

R I 第2800地区パストガバナー・鶴岡RC
藤川享胤氏

《8月30日例会報告》

点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

今月の歌 「われは海の子」

来賓紹介

◎ゲスト 0名

◎ビジター 3名

橋本豊之氏(東京臨海RC)

森岡 啓氏(東京江戸川中央RC)

堺 千種氏(東京臨海東RC) 以上3名



ふれあい例会

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
35名	28名	90.32%	100%

幹事報告

○8月28日(日)AM9:00~上池袋コミュニティセンターにて、ローターアクト地区広報委員会

イベント「ワークショップ」が開催され、岩倉青少年奉仕委員長が出席しました。

○8月29日(月)PM6:00~つきじ植むら船堀店にて、第2回RE-5三役会が開催され、嶋村会長、城戸副会長、鹿倉幹事が出席しました。

○本日AM11:15~タワーホール船堀2階「蓬莱の間 前室」にて国際奉仕・青少年奉仕・IAC・RAC正副委員長会が開催されました。

○本日例会後PM1:40~タワーホール船堀2階「蓬莱の間」にて、第2回ロータリーの友を読む会開催。

○本日PM6:30~一之江「しゃぶテキ亭」にて、第2回家庭集会開催(ホスト:城戸副会長)。

○9月3日(土)米山梅吉記念館訪問ツアー開催。嶋村会長、多田米山奨学委員長、唐澤会員、池田会員、一樹地区米山奨学委員、米山奨学生・モーさんの6名が参加します。

○第5回全国インターアクト研究会並びにRI第2680地区第3回地区インターアクト委員長会議開催のご案内がまいりました。『主役はインターアクター!』をテーマに、将来インターアクター自身が集える全国大会への布石にと顧問教師とロータリアンの情報交換、スキルアップ・研究の場として活動の活性化を図るとし開催されます。

日時:平成28年10月21日(金)~22日(土)

場所:研究会 ミッドランドホール

(名古屋市中村区名駅4-7-1)

登録料:研究会15,000円、懇親会5,000円

詳細及びお申込みは、9月6日(火)までに事務局

会 長 ◆嶋村 文男
副会長 ◆城戸 国雄
幹 事 ◆鹿倉 勇

会報・雑誌委員会 ◆石橋正男・多田晃弘・一樹靖人・池田真司
事 務 局 ◆〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774

E-mail:e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

へお申し出下さい。

○被災地復興支援・気仙沼視察のご案内がまいりました。当地区は地区社会奉仕委員会と地区青少年奉仕委員会が協力をし、気仙沼に焦点を絞り、復興の現状と今後の支援活動の方向性を探ることとなりました。現地の方々との交流を通じ被災地の現状を知り親睦を深める機会としたとの趣旨でございます。

実施予定日：平成 28 年 11 月 8 日(火)～9 日(水)
内 容：気仙沼 RC 例会訪問、水産加工会社等訪問。夜、気仙沼 RC・気仙沼南 RC と情報交換会及び懇親会。

費 用：宿泊の方 20,000 円
日帰り懇親会参加の方 10,000 円
日帰り懇親会不参加の方 5,000 円

詳細及びお申込みは、9 月 13 日(火)までに事務局へお申し出下さい。

委員会報告

<親睦活動委員会>

・第 1 回嶋村会長杯ゴルフ組み合わせ表 B O X 配布について。

<ローターアクト委員会>

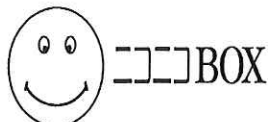
・8 月 28 日クラブしらさぎボランティアの報告と、9 月第一例会のご案内。

《卓 話》

8 月 30 日の卓話は、メンバー・社会奉仕委員長、唐澤正樹君の「いじめ防止映画『青い鳥』上映講演並びにいじめ防止生徒会フォーラムについて」でした。



本日入金… ￥ 30,000
今期累計… ￥ 212,000
基金合計… ￥10,187,432



堺氏(東京臨海東)…宜しくお願い致します。

ニコニコ情報

- ①本日の卓話、メンバー・社会奉仕委員長 唐澤正樹さんの「いじめ防止映画『青い鳥』上映講演並びにいじめ防止生徒会フォーラムについて」に大いに期待いたします。
- ②例会終了後、第 2 回「ロータリーの友」を読む会です。本日も有意義な時間を過ごしましょう。

小佐田君、茂手木君、阿部君、森本君、猪野君、平田君、田中君、永井君…①②
鈴木(義)君…鶴岡 RC のただちゃ豆例会に参加された方ご苦労様でした。

嶋村君…先週の友好クラブ鶴岡 RC ただちゃ豆例会に参加をいただいた皆さんありがとうございました。庄内平野の田んぼと山々の美しさ、感動的でした。今日の唐澤さんの卓話楽しみにしています。

岡村君…ボードと、ロト 6 の数字が 5 つ当たりました。

一桙君…唐澤さん頑張って下さい！

城戸君…唐澤さん卓話楽しみにしています。

唐澤君…本日卓話をさせていただきます。よろしくお祈りします。また来週は、社会奉仕フォーラム、白鷺特別支援学校記念植樹式がございます。よろしくお祈りします。

計 15 名

「会長の時間」のポイント

8 月 30 日 テーマ「四つのテスト」

- 1932 年、シカゴ RC の会員であったハーバード・テラーは、莫大な借金を抱え倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社(従業員 250 名)の経営を引き継いだ。
- 従業員が正しい考え方を持って、正しい行動をするような道徳的な指標が必要と考え 24 語の言葉を書き留め「四つのテスト」を作った(企業を立て直すために採られた企業の倫理基準である)。
- ハーバード・テラーは 1954-55 年 R I 会長になった時「四つのテスト」の著作権を R I に寄贈した。
- 前文である“言行はこれに照らしてから”は「言行の前には必ず心の中で考えることが最も大切である」と表現したものとみえる。
- 「四つのテスト」は精神面を強調した職業奉仕の哲学を表現したものとみえる。

第 2 回「ロータリーの友」を読む会

日 時：平成 28 年 8 月 30 日(火) PM1:40～
場 所：タワーホール船堀 2 階「蓬莱の間」
出席者：阿部、石橋、一桙、今野、岡村、唐澤、城戸、鹿倉、嶋村、鈴木(富)、鈴木(義)、多田、塚田、永井、平田、森本

(50音順・敬称略) 16名



国際ロータリー第2580地区
第53回インターアクト年次大会参加報告

日時：平成28年8月7日(日)

場所：日本第一高等学校

当クラブ参加者：岩倉、岡村、城戸、嶋村、田中、
永井、小内

(50音順・敬称略) 7名

大会テーマ：「和」・・・今、最も大切な言葉・・・
貴方は、大会のテーマ「和」から、
今何を想像しますか

8月7日(日)日本大学第一高等学校多目的ホールにて、第53回インターアクト年次大会が開催されました。



午前9時30分、ホスト校・日本大学第一高等学校 I A C、岡本未来さんの点鐘で開会し、国家斉唱・インターアクトの歌を合唱後、歓迎の挨拶が、ホスト校会長である海老原亜美さん、提唱クラブである東京東ロータリークラブ会長、ホスト校校長からありました。海老原会長からは、プログラムの中で東京地区と沖縄地区の交流する時間をたくさん用意し、東京東ロータリークラブの加藤会長からは、生徒主導での運営を支援する姿勢で計画を進め、生徒たちの熱い話し合いの中から、今回のテーマが「和」と決まったとのお話がありました。



上山昭治ガバナーからは、国際平和を願う国際ロータリーの和でもあり、今年度のモットー「出会いを大切に」を念頭に、今回の年次大会で素晴らしい青春の思い出を作っていくことを願っています、とのご祝辞を頂戴致しました。



各校の活動報告後、ホスト校インターアクトクラブOBである煉瓦亭のご主人からカレーライスの振る舞いがあり、午後の浅草探索に向かうグループ別に作戦会議を開催しました。

午後の浅草方面自由研修では、11人ごとに10のグループに分かれて、伝統文化や歴史にふれる体験学習とのテーマで酷暑の中、浅草に向けて出発しました。酷暑が予想されていたからか、浅草散策には、若手の永井君と小内が参加しました。



各班、浅草寺には向かったものの、実際には、すべてのグループが浅草名物のあげまんじゅうやメロ

ンパン・アイス等の食べ歩きを楽しむということになってしまっておりましたが、グループ内の交流はかなり進み、当初、硬さがみられたインターアクター達も浅草から戻ってきてからの報告シートを作成する際には、皆が打ち解けて和気あいあいと作成する姿を見て、大会テーマである「和」の実践が出来たと感じました。

閉会式では、グループごとに、浅草方面自由研修報告を行い、畠山信弘地区インターアクト委員長の大会感想に続いて、次年度ホスト校関東第一高等学校並びにスポンサークラブである東京江戸川ロータリークラブの発表・挨拶があり、閉会となりました。



その後の懇親会は、第2580地区 藤掛靖元青少年奉仕委員長の開会の挨拶で開会し、ホスト校の

浦澤孝俊教諭の乾杯でスタートしました。その際には、沖縄地区の余興として、浦添ロータリークラブ 山里 将沖縄分区ガバナー補佐による登口説(ぬぶいくずち)の舞やインターアクターによるエイサーが披露され、加藤治彦会長による閉会の挨拶で終了となりました。

長時間にわたりご参加頂きました皆さま、また登録して頂きました皆さま、有難うございました。



(記：小内 賢一)

《熊本・大分、元気です！

— 第2720地区夏季研修会 —

第2720地区(熊本・大分)米山奨学委員会が主催する「夏季研修会」が7月23～24日、杵築市内で開催されました。2県にまたがる同地区で奨学生が一堂に会するのは、4月の熊本大地震後初めての事です。まだ復興への道はスタートしたばかりであるにもかかわらず、奨学生・カウンセラー・地区委員は一人の欠席者もなく、前田眞実ガバナーを驚嘆させました。

緊張感あふれる1日目の研修では、ガバナーアドレス、当会理事の岡村泰岳氏の講演、同地区出身で現在、東京米山友愛RC会員となった林志英さん(1990-91/大分1985RC)のスピーチにより、人生の目標や奨学生としてのあり方を考えました。夕刻からは、バーベキューで笑顔がはじけました。ロータリアン・奨学生・学友による「米山ガールズ」のフラダンス、母国でプロ歌手の資格をもつ奨学生の歌唱、盛り上げ上手なネパール人奨学生のパフォーマンス——。外国人には物珍しいスイカ割り、キャンプファイヤーなど、盛りだくさんのプログラムでした。2日目は早朝散歩からスタートし、基調講演、一言スピーチ、グループディスカッションを経て研修会は終了しました。

「元気な熊本、元気な2720地区をお見せしたい」、という秋吉実米山部門委員長の意気込みどおり、ガバナー・ガバナー補佐をはじめ、米山に関わるすべてのみなさんの熱気を感じる2日間でした。

(「ハイライトよねやま197」より抜粋)